

# さんいく 恭

賛育会後援会事務局・〒130-0012 東京都墨田区太平3-17-8 TEL 03-3622-7614・編集発行者 柴田 光昭

## 賛育会をお支え下さり 有難うございます

賛育会後援会会長 徳久 俊彦



日頃、賛育会を様々な形でお支え下さりまして、誠に有難うございます。

賛育会は良い働きをしているのですが、経営には依然苦勞しております。日本の病院は何処も経営に苦しんでおりますが、介護部門でも高齢者介護を在宅にシフトさせようとする国の方針により施設型介護の報酬が切り下げられ、収支差の確保に工夫と苦勞を重ねております。

このような中でも社会の要請に応えるべく、賛育会は本年四月東京有明に定員九一名の「さんいく保育園有明」を開園しました。また東京町田市の清風園は昨年開設五〇周年を迎えることが出来ましたが、隣接する「清林ハイツ」をサービスタワー付高齢者住宅「清風ヒルズ金井」として建て替えし、明年オープンすべく準備中です。

さて、後援会としましては、健康保険の恩恵に浴する事の出来ない外国の患者さんを支援するための日常の募金活動に加え、今年も賛育会病院建て替えのための「チャリティーコンサート」を来る一〇月一五日に開催致します。皆様お馴染みのヴァイオリンの大谷康子さん、ピアノの藤井一興さんが出演して下さい、新たにオルガンの宇内千晴さんが花を添えて下さいます。皆様のお力添えをお願い申し上げます。

賛育会は三年後、創立百周年を迎えます。創業百年に相応しい未来を開くべく将来計画を練り、またその歩みに学ぶべく百年史編纂にも取り組んでおります。

これらの事業につきましても、皆様方々のお立場からお助け頂きますよう、お願い申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

### 活動紹介

## 在日外国人への介護の日本語教室

この教室は、二〇〇八年七月に「地域のみんな」が開く「地域のため」の日本語教室として墨田の地に誕生しました。墨田区の介護の専門家である賛育会と八広会、日本語教育の専門家の早稲田大学大学院日本語教育科、墨田のことなら何でもござりの地元NPO法人どすこい倶楽部、この四団体が協力して「すみだ日本語教育支援の会」を設立、以来七年間、地域の在日外国人の方に、介護の資格取得支援、介護の仕事に就労できることを支援する為に、日常会話の日本語のみならず介護分野の専門的な日本語指導を続け、介護人材の地産地消を掲げてこの日本語教室を運営してきました。

日本語教室は、毎週金曜日の午後開催しており、業務で必要な漢字の読み書きから介護福祉士国家試験対策まで、市販教材とオリジナル教材を織り交ぜながら、幅広い日本語指導を展開しています。開講当初はクラス授業形式を採用していましたが、現在は幅広い受講生のニーズにきめ細かく対応するために、ほぼマンツーマン形式の指導を行っています。また、学ぶ内容とレベルは様々ですが、自宅学習の方法や職場の様子など、受講生同士の情報交換も活発です。

このような形で、在日外国人介護従事者の皆さんの日本語学習を支援し、二〇一四年度の介護福祉士国家試験には二名が合格して、見事、資格を取得しました。既に介護の仕事に就労し、仕事の継続、ステップアップを目指す方、これから介護の仕事を目指す方、そんな皆さんを仲間として、この教室を通じて、墨田の福祉を支え、活性化していくことを目指して日々取り組んでいます。



国家試験対策で模擬介護実習

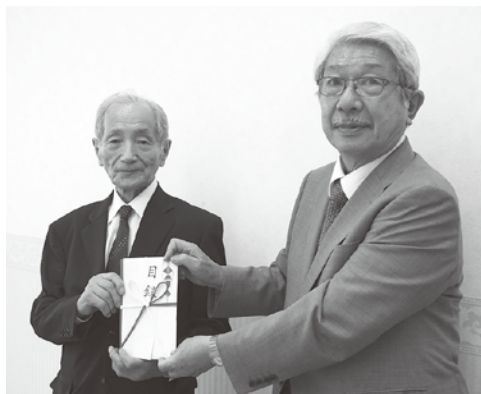


熱心に学ぶ生徒の姿

# 後援会定期役員会報告

去る六月二十五日、學士會館にて「後援会役員会」が開催されました。後援会と賛育会の職員一六名の出席があり、二〇一四年度事業報告及び決算、二〇一五年度事業方針及び予算について協議、承認されました。

その後、寄付金の贈呈式があり、徳久会長より小堀理事長に「目録」が贈られました。



後援会長から理事長へ目録の贈呈

出席者(敬称略・順不同)  
 小堀 洋志 木村 庸五  
 井口 延 柴田 光昭  
 西原 良信 長島 章  
 徳久 俊彦 梶村 慎吾  
 小林 道彦 山本 和  
 横倉 正義 住田 弘学  
 内山 芳賢 田中 美穂  
 遠矢 充宏 吉岡 美穂

## 二〇一四年度事業報告

後援会の活動として、募金活動、チャリティーコンサート開催を中心に取組み、機関紙「さんいく」の発行、お誕生日カードの送付等を行って参りました。

賛育会病院の在日外国人医療補助や周産期母子医療センター運営のための募金活動を行い、後援会費その他の寄付として四一〇万六八九四円のお支えをいただきました。心より感謝いたします。

七回目を迎えた「賛育会チャリティーコンサート」は、実行委員会を組織し、当初の目的に立ち返り、賛育会病院の更なる充実のために、建て替え支援を目的として開催しました。一〇九一名の入場者に、出演者の素晴らしい歌と演奏を堪能していただき、成功裡に終了することが出来ました。前回に引き続き墨田区社会福祉協議会等の後援をいただき、また企業七八社から協賛をいただきました。

コンサートでの益金三一五万三、四三一円(累計一五七七万一三九、九円)は全額賛育会への寄付となり、賛育会病院建て替えのために積み立てられました。

### ◆活動報告

○機関紙「さんいく」の発行

八月 一五三六部  
 一二月 一五六一部  
 ○東大Y会員宛お願い状 二九三通

○キリスト者三田会会員宛お願い状 二八通

○早大Y会員宛お願い状 一七通

○教会及び学校宛クリスマス献金お願い状 二七四通

○誕生日カード 六七七通

○年賀状 三六九通

○各施設、職員宛クリスマスマスコット(チラシ・ポストカード) 金依頼(チラシ・ポストカード)

◆チャリティーコンサート  
 日時 二〇一四年一〇月二八日(火)  
 開演 午後七時  
 会場 すみだトリフォニーホール 大ホール

主催 賛育会後援会  
 協賛 玉の肌石鹸株式会社  
 ミヨシ石鹸株式会社

後援 墨田区社会福祉協議会  
 東京商工会議所 墨田支部  
 東京都社会福祉協議会

出演 ヴァイオリン 伊藤 誠  
 ピアノ伴奏 浜中 康子  
 ソプラノ サイ・イエン・グアン

ピアノ伴奏 加藤 亜祐美  
 オルガン 水野 均

入場者数 一〇九一名  
 チケット販売数 一二四九枚

協賛企業数 七八社(八四〇円)

益金 三一五万三四三二円

◆論文等関係 七編  
 応募論文総数 七編  
 最優秀賞 該当なし  
 優秀賞 三編

後援会役員会にて



後援会役員会にて

◆韓国交流事業(交流先 韓国社  
会福祉法人 蓮花村)

○派遣

日程 一〇月二十九日～二月二日  
(四泊五日)

参加者 六名  
研修先 蓮花村の施設 他

二〇一四年度会計報告

収入の部

会費収入 四一〇万六八九四円  
雑収入 三七五円  
コンサート益金 三一五万三四三一円  
合計 七二六万〇七〇〇円

支出の部

事務費 四四万二三一三円  
コンサート寄附 三一五万三四三一円  
当期繰越金 三六六万四九五六円

二〇一五年度事業計画

キリスト教の精神に基づき、福祉社会の充実発展を目指している賛育会が、より一層地域社会で必要とされる働きを進めるために支援を行う。

本年度は、社会福祉法人に積極的関与が求められている「地域における公益的な取組」(社会貢献活動)について、賛育会の取り組みが安定化・拡大化するように支援し、また後援会の強化に取り組む。

チャリティコンサートを賛育会事業支援の象徴として今年も開催する。

◇事業活動

会員の拡大 三〇〇名  
募金目標及び金額

(含むコンサート益金) 九〇〇万円

◇賛育会への援助 七五七万円

賛育会病院建て替え準備資金 (三五〇万円)

在日外国人医療及び出産前後ハイリスク医療事業への補助 (二二二万円)

地域高齢者等の生活を支援する介護保険外活動への補助 (五〇万円)

外国人介護従事者等に対する日本語学習支援 (三〇万円)

その他 (六五万円)

◇機関紙「さんいく」の発行 年間二回

◇チャリティコンサート 二〇一五の開催

日時 二〇一五年一〇月二五日(木)

会場 開演 午後七時  
すみだトリフォニーホール  
大ホール

出演(予定)  
ヴァイオリン 大谷 康子

ピアノ 藤井 一興

パイプオルガン 宇内 千晴

◇会員の拡大及び募金活動の強化 以上

《後援会役員》

会長 徳久 俊彦  
副会長 駿河敬次郎  
副会長 梶村 慎吾  
理事 雨宮 栄一  
理事 小林 道彦  
理事 山本 和  
監事 横倉 正義  
監事 住田 学

賛育会後援会規約

(名称) 第一条 本会の名称は賛育会後援会と

いう。

(目的) 第二条 本会は、キリスト教の精神に

もとづき、隣人愛の実践の場として設立された社会福祉法人賛育会の趣旨に賛同し、同会が行なう事業を財政的に援助することにより、社会福祉事業のより一層の進展をはかることを目的とする。

(事業) 第三条 前条の目的を達成するため、

次の事業を行う。  
一、後援会費、寄附金品の募集  
二、チャリティショー、バザー等の実施  
三、その他必要な事業

(事業所) 第四条 本会の事務所を、賛育会法人

事務局に置く。

(会費) 第五条 本会の目的に賛同する者は誰

でも会員になることができる。  
二、会員は別に定める「年度会費」を納入する。

(役員) 第八条 本会に次の役員をおく。

会長 一名 副会長 若干名  
理事 若干名 監事 二名  
二、会長は社会福祉法人賛育会理事長が委嘱し、その他の役員は会長が委嘱する。  
三、会長は後援会の会務を総括し、副会長は会長を補佐する。  
四、役員は役員会を組織して、事業

推進のための必要な協議を行う。会長、副会長は役員会の議長、副議長となる。

(役員会) 第七条 会長は役員会を招集し、以下の事項を決定する。

一、事業計画並びに事業報告  
二、予算並びに決算  
三、その他事業推進に必要な事項  
二、役員会の決定事項は、機関紙「さんいく」に掲載し公表する。

(名誉会長) 第八条 本会会長として多年に亘って

奉仕し、功労顕著な方を名誉会長として推挙することが出来る。  
名誉会長は、社会福祉法人賛育会理事長が役員会の同意を得て推薦することが出来る。

(職員) 第九条 本会の日常業務を処理するため、

事務局長以下若干名の職員をおく。  
二、事務局長は会長の命に従い、日常業務を処理する。

(会計並びに会計年度) 第一〇条 本会の必要な経費は会員が納入する年度会費から支弁する。  
二、本会の会計年度は毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日を以て終る。

(附則) 第一一条 この規約に定めない事項その他必要な事項は、役員会の議を経て会長が決定する。

二、この規約は、一九八三年七月二日より施行する。  
一九八四年五月一九日 一部改正  
一九八五年七月一八日 一部改正  
一九九二年一〇月三日 一部改正  
一九九八年六月三日 一部改正



ご芳志に感謝いたしま  
す。二〇一五年七月ま  
に次の団体・個人の方々  
よりご芳志をいただき  
ました。深く感謝し、お  
名前を記します。  
(敬称略・順不同)

- 石原 良二 簗口智津美
- 岡田 理 金子 節子
- 八島さん感謝会参加者一同
- (有)コーヨーメデイカル
- 上野齒科医院
- (有)山三商事
- 原口塗装(株)
- (有)エースプリント
- (株)寿建築研究所
- (有)アドバンス中部サービス
- マイホームはるみ
- (株)教文館
- (財)東京大学学生YMCA
- ひばりが丘教会
- 白鷺教会 亀戸教会
- 聖ヶ丘教会 松戸教会
- 下谷教会 弓町本郷教会
- 曳舟教会 鶴川北教会
- 鶴川教会 中野教会
- 明治学院高等学校
- 横浜海岸教会
- 東洋英和女学院
- 四谷新生教会
- 田園調布教会
- 渋谷教会
- 東京池袋教会
- 女子学院初等部
- 青山学院初等部
- 日本聾話学校
- 玉川教会
- 聖アンデレ教会
- 聖路加国際病院 礼拝堂

- 田八柴賛原齊立古山田井岩恩高西生芳福西伊貝西岩島春河高金竹鈴鈴鈴林米吉佐小日鳥久古  
中島田育田藤浪田本村川下田崎牧田賀本山藤塚田森崎千よし禎通好津祥道八二君桂照り純博  
弘光病明日和里迪博芳良駒厚慶梅恒恵紳佐し禎通好津祥道八二君桂照り純博  
道茂昭院夫實郎彦和恵子至勇子蔵子治子八子夫子毅子光久子枝子照子清郎美夫子子勲子子  
鮎野車島池合市森麻山宮原松雨梶赤青百萩佐清上大二三入倉萩中月木楠堀山村徳長橋矢金山由  
澤崎田田田川重み憲光研啓慎俊健謙弘昭邦康建隆和昭庸建逸俊俊栄美幹  
子弘彦洋隆史三勝子男雄治子新吾允作泉瑞一之治雄郎久平興郎男五徹二喜一彦章章子子誠子  
本佐小杉大遠武金吉古橋佐並大福伊住則青杉工松神洞稲上桑三唐柳町永生寺井島小藤徳藤菅  
城藤林本内藤田子野谷とキ辰信友洋晴久麗越久佑ヨ正耕光速幸鉄一慶道敬五拓好  
智律理康一ぎ義久きク辰信友洋晴久麗越久佑ヨ正耕光速幸鉄一慶道敬五拓好  
子子清恵平三子晴江子枝夫一子子美学子久子知江枝茂子代シ岐平子雄子兵雄延一彦士郎男彦



## 賛育会後援会

～賛育会病院の建て替えのために～

# 第8回 チャリティーコンサート 2015



【パイプオルガン】  
宇内 千晴



【ヴァイオリン】  
大谷 康子



【ピアノ】  
藤井 一興

**期 日** 2015年10月15日(木) 18:30 開場 / 19:00 開演

**会 場** すみだトリフォニーホール 大ホール (東京都墨田区錦糸町)

**入場料** 全席自由 2,000円

※チケットのお申込みは、同封の振込用紙をご利用ください。